

海洋調査技術学会

2023事業年度

第35回通常総会

期日：2023年11月7日(火) 14:00～15:00

場所：東京海洋大学越中島キャンパス 85周年記念会館

第 3 5 回通常総会

(2 0 2 3 事業年度)

議事次第

1. 期日：2023年11月7日(火) 14:00～15:00

2. 場所：東京海洋大学越中島キャンパス 85 周年記念会館

3. 議事：

(1) 2022 事業年度 事業報告案について 第 1 号議案 (承認事項)

(2) 2022 事業年度 決算報告案について 第 2 号議案 (承認事項)

2022 事業年度 監査報告

2022 事業年度 会員数の推移について

(3) 2023 事業年度 事業計画案について 第 3 号議案 (承認事項)

(4) 2023 事業年度 予算案について 第 4 号議案 (承認事項)

(5) 2022 事業年度 岩宮賞、永田賞について (報告事項 1)

(6) 2022-2023 事業年度の評議員、役員について (報告事項 2)

2022事業年度事業報告案
(2022.10.1～2023.9.30)

1. 総会及び委員会等

(1) 第34回通常総会の開催

期日：2022年11月8日15:00～16:00

場所：東京海洋大学 品川キャンパス 楽水会館

議題：2021事業年度事業報告及び決算報告について
2022事業年度事業計画案及び予算案について

(2) 評議員会、各委員会の開催

下記の会議が開催された。

ア) 評議員会

期日：2022年11月1日

場所：オンライン会議

イ) 企画委員会

第1回 期日：2023年7月27日

場所：オンライン会議

第2回 期日：2023年9月13日

場所：オンライン会議

その他随時メールでの審議、報告

ウ) 編集委員会

以下の事柄を必要に応じメールにて審議、報告した

論説1件の査読、学会誌掲載

図書紹介1件のチェック、学会誌掲載

第34回研究成果発表会における特別講演3件の講演録のチェック、学会誌掲載

2022年11月発行の学会誌第34巻第1, 2号(通巻64号)の発刊

2023年3月発行の学会誌第35巻第1号(通巻65号)の発刊

2. 研究成果発表会及び講演会等

(1) 第34回研究成果発表会

期間：2022年11月8日～9日

場所：東京海洋大学 品川キャンパス 楽水会館

発表：特別講演 3件

研究成果 7件

(2) 機器展示案内

期間：2022年11月8日～9日

場所：東京海洋大学 品川キャンパス 楽水会館袖ホワイエ

参加数：4社

- (3) 一般講演会（海洋調査技術の啓発、地方講演）
実施なし
- (4) 出前講座（海洋調査技術の啓発、関東地方）
実施なし
- (5) 講演会、シンポジウム等の共催
実施なし

3. 学会誌

- ・海洋調査技術 第34巻第1, 2号（通巻64号）（2022年11月）
- ・海洋調査技術 第35巻第1号（通巻65号）（2023年3月）

4. ニュースレター

- ・第67号（2022年11月）
- ・第68号（2023年 3月）

5. HP運用・メールマガジンの配信

- ・HP URL：<http://jsmst.org/>
- ・学会関連情報を会員に配信した。

6. 講演会・シンポジウム等への協賛

- (1) 海底ケーブルの科学利用と関連技術に関する将来展望―第5回
主催：東京大学生産技術研究所海中観測実装工学研究センター
場所：東京大学生産技術研究所駒場リサーチキャンパス
期間：2022年12月8日
- (2) 第9回海中海底工学フォーラム・ZERO
主催：海中海底工学フォーラム・ZERO運営委員会
場所：東京大学生産技術研究所 An コンベンションセンター
期間：2023年4月21日
- (3) 第51回 可視化情報シンポジウム
主催：一般社団法人 可視化情報学会
場所：グランドパーク小樽
期間：2023年8月8日～10日
- (4) 第30回海洋工学シンポジウム
主催：日本海洋工学会，日本船舶海洋工学会
場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス
期間：2023年9月7日～8日

以下協賛受諾2022事業年度、開催2023事業年度

- (5) Techno-Ocean 2023
主催：テクノオーシャン・ネットワーク
場所：神戸国際展示場2号館

期間：2023年10月5日～7日

(6) 第10回海中海底工学フォーラム・ZERO

主催：海中海底工学フォーラム・ZERO 運営委員会

場所：東京大学大気海洋研究所2F講堂 ハイブリッド開催

期間：2023年10月13日

(7) 測位航法学会「GPS/GNSS シンポジウム2023」

主催：一般社団法人 測位航法学会

場所：東京海洋大学越中島会館2階

期間：2023年10月25日～10月27日

(8) 石油技術協会 令和5年度秋季講演会

主催：石油技術協会

場所：東京大学 小柴ホール

期間：2023年11月8日

(9) 海底ケーブルの科学利用と関連技術に関する将来展望―第6回

主催：東京大学生産技術研究所海中観測実装工学研究センター

場所：東京大学生産技術研究所

期間：2023年12月8日

7. 講演会・シンポジウム等への後援

(1) 日本学術会議公開シンポジウム「有人潜水調査船の未来を語る」

主催：日本学術会議地球惑星科学委員会 SCOR 分科会

場所：日本学術会議講堂

期間：2023年6月17日

2022事業年度決算報告 (2022.10.1 ~ 2023.9.30)

＜一般会計＞

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
前年度繰越金	4,822,795	4,822,795	
会費収入	2,553,000	2,311,000	
正会員会費	1,293,000	1,051,000	納入:172名(うち、学生会員2名、SMBCファイナンス 22名) → 納入件数は 206件
賛助会員会費	1,260,000	1,260,000	納入:33社(うち、SMBCファイナンス 2社) → 納入件数は 36件
事業収入	301,000	218,880	
広告掲載料	16,000	0	
機器展示料	145,000	145,000	4社 JFEアドバンテック、鶴見精機、海洋先端技術研究所、ブルーオーシャン
諸出版物代金	40,000	23,400	学会誌バックナンバー等
要旨集代金	100,000	50,480	
雑収入	4,000	3,623	懇親会収入、利子等
懇親会収入	0	0	
雑収入	4,000	3,623	利子、SMBCファイナンス利用者からの回収手数料。
合 計	7,680,795	7,356,298	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
事務費	1,719,000	1,882,496	
会議費	10,000	2,158	交通費、駐車料金等
賃金	500,000	817,394	編集事務支援
査読謝金	24,000	0	
通信運搬費	200,000	203,368	発送費、ネット料金等
諸印刷費	50,000	43,681	コピー代
消耗品費	5,000	5,038	文具代等
事務委託費	900,000	776,960	毎日学術フォーラム事務委託費
雑費	30,000	33,897	振込手数料等
事業費	2,190,000	1,565,775	
事務局移転経費	10,000	0	事務局移転
会誌印刷費	1,500,000	1,007,820	会誌年間 2号発行
発表会運営費	400,000	429,099	会場賃貸料、アルバイト料等
名簿印刷費	100,000	0	
懇親会費	0	0	
要旨集印刷費	110,000	108,856	
一般講演費/出	50,000	0	
諸会費	20,000	20,000	日本海洋工学会 年会費
予備費	50,000	0	PCソフト購入等
次年度繰越金	3,721,795	3,908,027	
合 計	7,680,795	7,356,298	

海洋調査技術学会
2022事業年度会計監査報告

監査の結果、2022事業年度の一般会計は、適正に処理されていることを確認しました。

令和5年10月23日

会計監査 氏名 仙石 新 

会計監査 氏名 中村 隆夫 

会計監査からの提言

10月23日、海洋調査技術学会事務局で道田会長立会いの下会計監査を実施し、会計に関する事務が着実に実施されており、2022事業年度決算報告について、間違いのないことを確認しました。

1点提案があります。海洋調査技術学会は恒常的な赤字体質になっており、

2022年について見ますと、91万円余りの赤字となっています。

学会員数は長期的に低減傾向にあり、今後特段収入の増加が見込めないため、このまま推移3年以内にすと学会の運営資金がショートする懸念が、ぬぐえません。

このため、学会誌のPDF化など抜本的な対策を早急に検討すべきと考えます。

長期的に安定した学会活動が継続できるよう、合理的な解決策が策定されることを期待します。

2023年10月23日 会計監査

仙石 新

中陣 隆夫

2022事業年度の会員数の推移について

(2023年9月30日現在)

2023年9月30日
海洋調査技術学会事務局

1. 正会員

年度当初の会員数	257名
年度内の入会者数	1名
年度内の退会者数	1名
年度末の会員数	257名：増減なし

2. 賛助会員

年度当初の会員数	36社
年度内の入会者数	0社
年度内の退会者数	0社
年度末の会員数	36社：増減なし

3. 学生会員

年度当初の会員数	3名
年度内の入会者数	1名
年度内の退会者数	0名
年度末の会員数	4名：1名増

2023事業年度事業計画案
(2023. 10. 1～2024. 9. 30)

1. 総会及び委員会等

(1) 第35回通常総会の開催

期日：2023年11月7日

場所：東京海洋大学越中島キャンパス 85周年記念会館

議題：2022事業年度 事業報告及び決算報告について
2023事業年度 事業計画案及び予算案について

(2) 評議員会、各委員会の開催

下記の会議が開催された

ア) 評議員会

期日：2023年10月26日

場所：オンライン会議

イ) 企画委員会

期日：2023年10月12日

場所：オンライン会議

ウ) 編集委員会

以下の事柄を必要に応じメールにて審議、報告した

図書紹介1件のチェック、掲載準備

論説1件の査読前チェック、却下

学会誌第36巻第1号の発刊準備

(3) 総務、企画、編集、広報委員会の開催

適 宜

2. 研究成果発表会及び講演会等

(1) 第35回研究成果発表会

期間：2023年11月7～8日

場所：東京海洋大学越中島キャンパス 85周年記念会館

発表：特別講演 2件

特別セッション 4件

研究成果 口頭 9件

研究成果 ポスター 3件

(2) 機器展示案内

期間：2023年11月7～8日

場所：東京海洋大学越中島キャンパス 85周年記念会館

参加数： 3社

(3) 一般講演会（海洋調査技術の啓発、地方講演）

期日：未定

場所：未定

(4) 出前講座（海洋調査技術の啓発）

期日：未定

場所：未定

(5) 講演会、シンポジウム等の共催

期日：未定

場所：未定

3. 学会誌

・海洋調査技術第36巻1号（通巻66号）（2024年3月）

・海洋調査技術第36巻2号（通巻67号）（2024年9月）

4. ニュースレター

随時、会員に送付

5. HP運用・メールマガジンの配信

・HP URL：<http://jsmst.org/>

・随時、会員に配信

6. 講演会・シンポジウム等への協賛

2023事業年度 予算案

(2023.10.1 ～ 2024.9.30)

<一般会計>

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
前年度繰越金	3,908,027	
会費収入	2,566,000	
正会員会費	1,306,000	納入：260名（うち、学生会員3名）
賛助会員会費	1,260,000	納入：36社
事業収入	251,000	
広告掲載料	16,000	
機器展示料	105,000	参加 3社
諸出版物代金	30,000	学会誌バックナンバー等
要旨集代金	100,000	
雑収入	204,000	
懇親会収入	200,000	@ 5000 × 40名
雑収入	4,000	利子、SMBCファイナンス利用者からの回収手数料。
合 計	6,929,027	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
事務費	1,619,000	
会議費	10,000	交通費、駐車料金等
賃金	500,000	編集事務支援
査読謝金	24,000	
通信運搬費	200,000	発送費、ネット料金等
諸印刷費	50,000	コピー代
消耗品費	5,000	文具代等
事務委託費	800,000	毎日学術フォーラム事務委託費
雑費	30,000	振込手数料等
事業費	1,890,000	
事務局移転経費	10,000	事務局移転
会誌印刷費	1,000,000	会誌年間 2号発行
発表会運営費	450,000	会場賃貸料、アルバイト料等
名簿印刷費	0	
懇親会費	200,000	
要旨集印刷費	110,000	
一般講演費/出前講座	50,000	
諸会費	20,000	日本海洋工学会 年会費
予備費	50,000	PCソフト購入等
次年度繰越金	3,370,027	
合 計	6,929,027	

2022事業年度 永田賞について

2022事業年度、永田賞について、該当者がありませんでした。

2023年10月26日

海洋調査技術学会編集委員長

2023事業年度 岩宮賞について

2023事業年度の岩宮賞について5名の方々の表彰を執り行います。

沖野 郷子 様
中陣 隆夫 様
中野 健一 様
永井 紀彦 様
藤田 雅之 様

2023年10月26日

海洋調査技術学会総務委員長

2023 事業年度 評議員、役員名簿

本年の評議員選挙の立候補届け出が 8 月 31 日 に締め切られ、事務局あてに 14 名の立候補がありました。

立候補者が 20 名以下の場合は、会則 第 10 条第 3 項の規定により、選挙を行わず評議員の承認を得て決定することになっていることから、事務局から評議員に照会し、承認を得て、14 名の方々の評議員就任が決定しました。

10 月 26 日に開催された 2023 事業年度第 1 回評議員会において評議員の推薦を受けた道田評議員の会長就任が決定しました。続いて会長により副会長 2 名が指名され総務、企画、編集、広報各委員長が会長により任命され、会計監査 2 名が指名されました。さらに会長から海宝由香会員及び水野勝紀会員の評議員推薦がなされ評議員会で承認されたことから 2 名の評議員就任が決定しました。以下に 16 名の評議員と 9 名の役員の方々を記載します。

2023 事業年度 評議員 名簿 (50 音順、敬称略)

石井 春雄		
植平 賢司		(国研) 防災科学技術研究所
海宝 由佳	会長推薦	(国研) 海洋研究開発機構
笠谷 貴史		(国研) 海洋研究開発機構
加藤 幸弘		(一財) 日本水路協会
久保田隆二		川崎地質 (株)
塩原 肇		東京大学地震研究所
下島 公紀		東京海洋大学
千葉 元	新任	大島商船高等専門学校
富山 新一	新任	海上保安庁海洋情報部
野中 健一	新任	海上保安大学校
三澤 文慶		(国研) 産業技術総合研究所
水野 勝紀	会長推薦	東京大学大学院新領域創成科学研究科
道田 豊		東京大学大気海洋研究所
山口 飛鳥	新任	東京大学大気海洋研究所
横田 祐輔		東京大学生産技術研究所

2023事業年度 役員 名簿 (敬称略)

会長	道田 豊
副会長	加藤 幸弘
	下島 公紀 (新任)
総務委員長	石井 春雄
企画委員長	久保田隆二
編集委員長	横田 祐輔
広報委員長	三澤 文慶 (新任)
会計監査	仙石 新
会計監査	立川 道彦 (新任)